

令和3年度 武蔵野市立千川小学校 理解教育について

本校では、理解教育授業を通じて、「自他の違いを認め合い、支え合う児童」「自己理解、他者理解、障害理解を深め、共生社会の実現を目指す児童」の育成に努めています。

【第4学年の理解教育授業について】

（１）授業の内容

テーマ：「自分の感じ方・人の感じ方」

- ねらい：
- ・ イメージしたり体験したりしたことについて、好きか苦手かを考え、自分の感じ方を知る。
 - ・ 同じ場面や状況でも、感じ方は人それぞれ違うことに気付く。

（２）授業を振り返って

【児童の感想】

- ・ 最初は自分と同じ感じ方の人がたくさんいると思っていましたが、いろいろなところに分かれてびっくりしました。
- ・ 友達と比べてみると、共感できるところがあって、他の感じ方を学びました。
- ・ 自分と友達の感じ方を比べて、感じ方は人それぞれなんだと思いました。これからは、意見などが違ってても、人それぞれと思えるようになりたいです。
- ・ 人それぞれ違っていいなと思いました。



3人の先生たちが同じケーキを食べているのに、「おいしい」「甘すぎる」「もっと甘いのが好き」と感想が違います。その謎から、今日のめあてを確認しました。



納豆を食べる、雷の音、お酢の匂いなど10項目について、「好き」「少し好き」「少し苦手」「苦手」のどれかにシールを貼り、その理由をグループで交流しました。



振り返りでは、人それぞれ感じ方が違うこと、違っていいことを共有することができました。